

図書館のサービス拡大について（第5段階）

附属図書館長

本学では後期は対面授業が増えることから、図書館においても10月1日（木）より以下の条件でサービス範囲をさらに拡大します（変更点下線）。

1. 利用範囲について

(1) 開館時間

平日9時～22時、土曜日・日曜日10時～17時とする

(2) 利用者範囲

校内利用者のみとし、学外者は当面利用停止とする（変更なし）。

(3) 利用制限

館内が密になった場合は入館制限を行う。

利用者は来館前に検温の上、発熱等体調不良の場合は来館しないこと。

また来館の際は必ずマスクを着用し、入館前に自動体温測定器で検温する。

閲覧席は個人利用に限定し、グループ学修は認めない。

館内施設は少人数での利用を可とする。施設予約システムで予約を受け付ける。三密にならないように換気やお互いの距離に注意して使用すること。

・スパイラルラボ 15名まで

・教育実践資料室 8名まで

・セミナールーム 2名まで

ライブラリーカフェでの食事は禁止とする。

2. 運用について

サービスが限定的となることに伴い、当面の間、以下の通りサービスの変更を行う。

(1) 未貸出資料への予約を可能とし、職員による取置を実施する（取置期間は1週間以内とする）

(2) 閲覧席は椅子を間引きし、十分な間隔をあける。

(3) 開閉可能な窓を開け、十分な換気を行う。

(4) 定期的な消毒を行う（トイレのノブ、階段手摺、PCキーボードとマウス、コピー機、退館バー、自動販売機、閲覧席）。

(5) 電動書庫・雑誌書庫は常に電灯をつけ、スイッチ類を触らせないようにする。

(6) 延滞によるペナルティを解除する（延滞中の新たな貸出は引き続き制限）。学生へのメールによる督促は再開する。

(7) 帰省中や授業時間等の関係で来館できない利用者については、相談を受け付ける。